

コプロポルフィリン酸脱水素酵素

Cat. No. EXWM-1418

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、酸化剤として酸素の代わりにS-アデノシル-L-メチオニン (AdoMet) を使用する点でEC 1.3.3.3、コプロポルフィリン酸オキシダーゼとは異なります。これは主に細菌に存在し、一方で真核生物は酸素依存性のオキシダーゼを使用します。反応は、酵素の還元型[4Fe-4S]クラスターからの電子を使用してAdoMetをメチオニンとラジカル5'-デオキシアデノシン-5'-イルに分割することから始まります。このラジカルは2-カルボキシエチル基への攻撃を開始し、それらをビニル基に交換します。この交換、 $-\text{CH}-\text{CH}_2-\text{COO}^- \rightarrow -\text{CH}=\text{CH}_2 + \text{CO}_2 + \text{e}^-$ は、最初に使用された電子を置き換えます。

別名 酸素非依存性コプロポルフィリン原-III オキシダーゼ; HemN; コプロポルフィリン原 III オキシダーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.3.98.3

反応 $\text{コプロポルフィリン原 III} + 2 \text{ S-アデノシル-L-メチオニン} = \text{プロトポルフィリン原 IX} + 2 \text{ CO}_2 + 2 \text{ L-メチオニン} + 2 \text{ 5'-デオキシアデノシン}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。